

# 『化学品安全』から

『ケミカルリサイクル』 『脱炭素化社会』 『SDG s』まで

伊藤 雄二

(一社) 日本化学工業協会 化学品管理部 嘱託

(一社) 化学物質管理士協会 副代表理事

(有) 相模ソリューション 代表

化学物質管理士、技術士 (CPD認定; 化学)、1級生産士

# SDG s と化学物質管理（労働安全＋化学品安全）

3 すべての人に  
健康と福祉を



- 3.9
- 2030年までに、有害化学物質、並びに大気、水質及び土壌の汚染による死亡及び疾病の件数を大幅に減少させる。

総務省『持続可能な開発目標（SDG s）』 [https://www.soumu.go.jp/toukei\\_toukatsu/index/kokusai/02toukatsu01\\_04000212.html](https://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/kokusai/02toukatsu01_04000212.html)

第14次労働災害防止計画の目標（2023.4-2028.3）  
化学物質を起因物とする労災発生が年間400件  
死亡災害5%以上減少；死傷災害の増加傾向に歯止め

化学物質管理者

厚労省『第14次労働災害防止計画』 [001116306.pdf \(mhlw.go.jp\)](https://www.mhlw.go.jp/content/001116306.pdf)

# SDGsとケミカルリサイクル

12 つくる責任  
つかう責任



- 12.4.1
- 2020年までに、**化学物質**や廃棄物の大気、水質及び土壌への放出を**大幅に削減**する。
- 14.1
- 2025年までに、**海洋ごみ**や富栄養化を含む海洋汚染を防止し、**大幅に削減**する。

14 海の豊かさを  
守ろう



総務省『持続可能な開発目標(SDGs)』[https://www.soumu.go.jp/toukei\\_toukatsu/index/kokusai/02toukatsu01\\_04000212.html](https://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/kokusai/02toukatsu01_04000212.html)

(注)対象条約:バーゼル条約(有害廃棄物・化学物質)、ロッテルダム条約(有毒・農薬類)、ストックホルム条約(難分解・高蓄積)、モントリオール議定書(オゾン層破壊物質)

# SDGsとカーボンリサイクル

7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



- 7 安価、信頼、持続可能、再生可能な近代的エネルギーへのアクセス
- 8.4 経済成長と環境悪化の分断
- 15 陸系生態系の持続可能利用
- 17.7 環境配慮技術に対する促進

8 働きがいも  
経済成長も



15 陸の豊かさも  
守ろう



(注1) エネルギーに係るカーボンリサイクルは、実現を阻む工学上の壁が存在する。  
(注2) 社会活動で排出するCO<sub>2</sub>を捕集・回収して農産物に転換するには、技術・職業教育などへの政策支援もいる。

17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



# 脱炭素社会への挑戦 (2023→2030年代)

7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



高温ガス炉実証炉開発事業を担う中核企業の公募  
資源エネルギー庁

2023.2

HTTRによる水素製造実証事業によるカーボンニュートラル実現へ  
三菱重工

2023.7



> 650°C



電力

# SDGsと有資格者（化学物質管理&化学品安全）

3 すべての人に  
健康と福祉を



12 つくる責任  
つかう責任



- 3.9
- 2030年までに、有害化学物質、並びに大気、水質及び土壌の汚染による死亡及び疾病の件数を大幅に減少させる。
- 4.3 技術教育・職業教育などへの平等なアクセスの提供
- 12.8.1(ii) 持続可能な開発のための教育が、教師と生徒・学生への達成度評価レベルの指標
- 13.3.1 持続可能な開発のための教育が、教師と生徒・学生への達成度評価レベルの指標

4 質の高い教育を  
みんなに

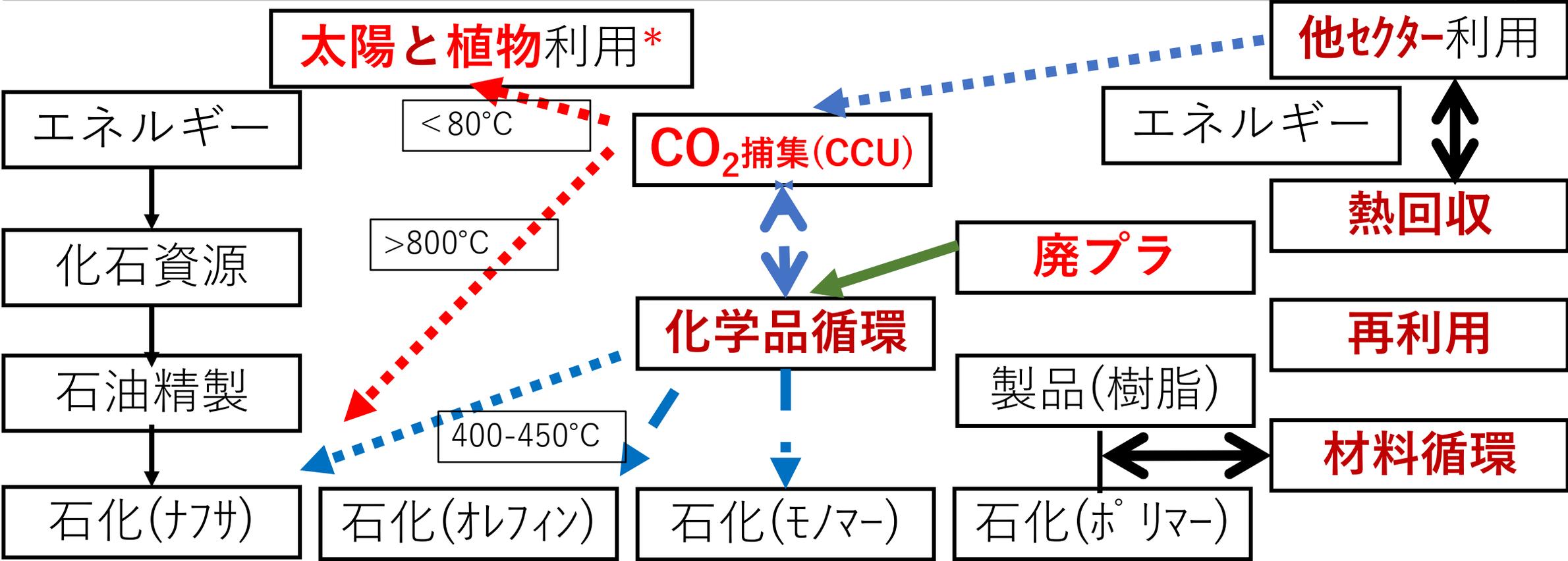


13 気候変動に  
具体的な対策を





『ケミカルリサイクル』 (廃プラ油化etc.)  
『カーボンリサイクル』 (CO2油化etc.)



\* モデルイメージ図 (カーボンアップサイクル) は次ページ参照

